

津別町総合戦略「施策・事業のPDCA評価シート」

基本目標:数値目標 (平成32年3月)	施策	事業名	事業レベル						事業レベル			基本目標レベル						
			評価の観点					KPI	今後の方針			施策の実施状況		施策のKPIの達成状況		数値目標の達成見直し		
			① 効率性	② 有効性	③ 公平性	④ 対応性	⑤ 適切性	期待が 上がった 効果	期待が 上がら ない効果	今後の 方針	補 足 説 明	し問 て題 いなく 実施	要う 見の 直変 し化 がに 必勢	待目 あ見 で標 守後の 必推 要移 がを	難目 あ見 で標 守後の 必推 要移 がを	待目 あ見 で標 守後の 必推 要移 がを	直 数 値 目 標 が あ 見	
1 津別町における安定した雇用を創出する														○				
(1) 林業・木材加工 業の振興による 雇用創出	・若手ものづくり職人等誘致支援事業 【基礎交付分】																	
	・空き店舗等対策支援事業(起業等振興促進事業) 【基礎交付分→既存事業】		○										継続					
	・小規模事業者若者雇用促進事業 【平成28年度以降計画→既存事業】		○										継続					
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり 会社設立準備)【推進交付金事業】		4	4	3	3	4					○	継続	H31年3月に北海道つべつまちづくり会 社が設立されたが、事業自体については 本格化していないものが多く効果としては 見られるものが少ないため現状の評価と している。 ふるさと納税に係る業務など町より委託 の事業も複数受託。	○			
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(空き家等利 活用推進)【推進交付金事業】		4	3	4	3	4	○					継続	空き家バンクのホームページがH30年10 月に開設され、8件が成約。 さらなる活用を図るため、施策の周知や 推進体制の整備について執り進める。				
	・地域特産品販路拡大支援事業 【基礎交付分→既存事業】							○						継続				
	・船橋市津別町特産品販路開拓・拡大支援事業 【上乗せ交付分タイプ I 申請】																	
	・空き店舗等対策支援事業(起業等振興促進事業) 【基礎交付分→既存事業】【再掲】												○	継続				
	・小規模事業者若者雇用促進事業 【平成28年度以降計画→既存事業】【再掲】												○	継続				
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(6次産業化 推進)【推進交付金事業】																	
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり 会社設立準備)【推進交付金事業】【再掲】		4	4	3	3	4					○	継続	H31年2月にフードホールトライアルマル シェを開催し、2,700名の来場があった。 また、今年度にも開催を検討している が、時期や規模等は未定である。定期開 催や商品開発について進めていく。		○		
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(空き家等利 活用推進)【推進交付金事業】【再掲】		4	3	4	3	4	○					継続	空き家バンクのホームページがH30年10 月に開設され、8件が成約。 移住・定住ホームページと併せて周知を 図るなど推進体制を構築していく。				
	・船橋市の社会福祉法人との連携による障がい者等 の共生型事業(共生型CCRRC支援事業) 【上乗せ交付分タイプ I 申請】																	
	・障がい者の働く場・生活の場創出事業 【加速化交付金事業】																	
	・障がい者・生活困窮者の働く場の創出事業 【推進交付金事業】		4	4	3	4	4	○					継続					

津別町総合戦略「施策・事業のPDCA評価シート」

基本目標：数値目標 (平成32年3月)	施策	事業名	事業レベル									施策レベル					基本目標レベル							
			評価の観点					KPI				今後の方針		施策の実施状況		施策のKPIの達成状況			数値目標の達成見通し					
			① 効率性	② 有効性	③ 公平性	④ 対応性	⑤ 適切性	期待が 上つた 効い果	部分が 上の につい て効い	まだ ない 効果 が見	今 後 の 方 針	補 足 説 明	し問 て題 い な く 実 施	要 う 見 直 し が に 情 勢	等 社 会 経 済 情 勢	待 目 標 達 成 が 期	あ 見 守 後 の 推 移 が	難 目 標 達 成 が 困	待 目 標 達 成 が 期	あ 見 守 後 の 推 移 が	今 後 の 推 移 が	直 数 値 目 標 が	見 通 し 必 要 が	
2 津別町への新しいひとの流れをつくる																						○		
(1)首都圏の自治体等との交流活性化による移住促進		・船橋市・南アルプス市青少年交流事業【既存事業】	/	/	/	/	/			○					継続									
		・船橋市津別町地域交流促進事業【基礎交付分】																						
		・船橋市津別町PR促進事業【上乗せ交付分タイプⅠ申請】																						
		・船橋市津別町移住者支援事業【上乗せ交付分タイプⅠ申請】																						
		・スポーツ合宿誘致事業(オホーツク重点施策)【既存事業】	/	/	/	/	/				○					継続								
		・大学生IJターン促進事業【基礎交付分】																						
		・津別町まちなか再生協議会に関する事業【既存事業】																						
		・まちなか再生加速化事業【加速化交付金事業】																						
		・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり担い手人材の育成)【推進交付金事業】	3	4	4	4	4					○				継続								
		・先駆的なまちづくり方策提起促進事業【上乗せ交付分タイプⅡ申請】																						
		・UJターン促進事業【平成28年度以降計画】																						
		・新たな観光資源・ルート発掘発見事業【上乗せ交付分タイプⅡ申請】																						
		・観光協会独立化などの体制強化【平成28年度以降計画】	未実施												検討中									
		・地域おこし協力隊事業【既存事業】	/	/	/	/	/					○				継続								
	(1)交流人口、移住者数の増加(移住者5年間で60人)  (2)観光入込者数の増加(5年間で20%増加)	(2)首都圏の企業のサテライト・オフィス等の誘致促進	・船橋市津別町企業・しごと支援事業【上乗せ交付分タイプⅠ申請】																					
			・船橋市の社会福祉法人との連携による障がい者等の共生型事業(共生型CCRC支援事業)【上乗せ交付分タイプⅠ申請】																					
・障がい者の働く場・生活の場創出事業【加速化交付金事業】【再掲】																								
・障がい者・生活困窮者の働く場の創出事業【推進交付金事業】【再掲】			4	4	3	4	4					○				継続								
・起業等振興促進事業【既存事業】			/	/	/	/	/						○				継続							
・空き店舗等対策支援事業(起業等振興促進事業)【基礎交付分→既存事業】【再掲】			/	/	/	/	/						○				継続							
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり担い手人材の育成)【推進交付金事業】【再掲】	3	4	4	4	4						○			継続									
	・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(空き家等利活用推進)【推進交付金事業】【再掲】	4	3	4	3	4						○			継続	H31年2月にコワーキングスペース「ジバ」がオープンしたばかりだが、すでにレンタルスペースの利用やドロップイン会員及び個室の利用申込など利活用が図られている。								

津別町総合戦略「施策・事業のPDCA評価シート」

基本目標:数値目標 (平成32年3月)	施策	事業名	事業レベル							施策レベル				基本目標レベル															
			評価の観点					KPI		今後の方針		施策の実施状況		施策のKPIの達成状況		数値目標の達成見通し													
			① 効率性	② 有効性	③ 公平性	④ 対応性	⑤ 適切性	期待が 上がった 効果	部分が 的につ いて効 果	まだ ない 効果 が見	今 後 の 方 針	補 足 説 明	問 題 な く 実 施	要 求 の 直 接 的 に 情 勢	社 会 的 変 化 に 情 勢	待 た ず に 進 め る 必 要 が あ る	見 守 る の 必 要 が あ る	難 し い 目 標 に 達 成 が あ る	待 た ず に 進 め る 必 要 が あ る	見 守 る の 必 要 が あ る	直 接 的 に 数 値 目 標 が あ る								
	(3)移住者のニーズに合った住宅の確保	・住宅新築奨励事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続		○																	
		・中古住宅奨励金事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続																			
		・住宅改修奨励事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続																			
		・木質ペレットストーブ購入費助成事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続																			
		・太陽光発電システム導入支援事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続																			
		・移住・定住支援の空き家バンク等整備事業【平成28年度以降計画】																											
		・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(空き家等利活用推進)【推進交付金事業】【再掲】	4	3	4	3	4		○		継続										空き家バンク及び移住・定住のサポートデスク(担当者)による仲介や対応の体制が構築されている。ホームページ公開に伴い、更なる推進が図られる見込みである。								
		・移住・定住支援の空き家改修補助【平成28年度以降計画】	未実施								検討中																		

津別町総合戦略「施策・事業のPDCA評価シート」

基本目標:数値目標 (平成32年3月)	施策	事業名	事業レベル							施策レベル					基本目標レベル				
			評価の観点					KPI		今後の方針		施策の実施状況		施策のKPIの達成状況			数値目標の達成見通し		
			① 効率性	② 有効性	③ 公平性	④ 対応性	⑤ 適切性	期待が 上つた 効果が い	部分が 的につ て効果	まだ 見 ない	今後の 方針	補 足 説明	し問 て題 いなく 実施	要う等 見の会 直変経 し化済 がに情 勢	待目 で標 達成 が期	あ見今 守後の るの推 る要移 がを	難目 で標 達成 が困	待目 で標 達成 が期	あ見今 守後の るの推 る要移 がを
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる														○					
(1)5年後(2019年)に合計特殊出生率1.78を目指す。(2030年に2.10、2060年に2.11を目指す)  (2)子育ての環境として津別町を選び、転入する世帯数(5年間で10組)	(1)安心して子育てができる環境の整備	・乳幼児等医療費助成制度【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・児童手当制度【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・乳児養育手当支給事業【基礎交付分→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・認定こども園における給食費・教材費・入園料無料事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・認定こども園における保育料軽減・無料化事業【基礎交付分→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・新生児誕生祝品事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続		○			○				
		・チャイルドシート無料貸し出し【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・乳幼児のための防災品備蓄事業【上乗せ交付分タイプⅡ申請】																	
		・5歳児相談(発達障害の早期発見と対応)【平成28年度以降計画→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・各種ワクチン公費助成事業【平成28年度以降計画→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
	・特定不妊治療費助成事業【平成28年度以降計画→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続										
	(2)男女の出会いの場と機会の確保	・船橋市津別町結婚支援事業【上乗せ交付分タイプⅠ申請】											○		○				
	(3)教育環境の充実	・文化・スポーツ競技大会派遣費補助【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・青少年海外研修派遣事業【既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続									
		・津別高校の進学率向上事業【平成28年度以降計画→既存事業】	/	/	/	/	/	○		継続		○			○				
・Uターン促進型奨学金制度の創設(奨学金返還支援事業)【平成28年度以降計画→既存事業】		/	/	/	/	/	○		継続										
・津別町の地域資源を有効活用した自然体験教育(活動)の拡充【既存事業】		/	/	/	/	/	○		継続										

津別町総合戦略「施策・事業のPDCA評価シート」

基本目標:数値目標 (平成32年3月)	施策	事業名	事業レベル										施策レベル					基本目標レベル								
			評価の観点					KPI					今後の方針					施策の実施状況		施策のKPIの達成状況			数値目標の達成見通し			
			① 効率性	② 有効性	③ 公平性	④ 対応性	⑤ 適切性	期 待 が し つ つ て 効 果	部 分 的 に 効 果	ま だ な い 効 果 が 見	今 後 の 方 針	補 足 説 明	問 題 な く 実 施	要 求 の 直 接 的 に 情 勢	社 会 的 変 化 に 伴 う 可 能 な 成 果	目 標 と な る 必 要 な 条 件	見 守 る 必 要 な 要 素	目 標 と な る 必 要 な 条 件	目 標 と な る 必 要 な 条 件	見 守 る 必 要 な 要 素	直 接 的 に 見 守 る 必 要 な 要 素					
4 津別町の特長を生かした地域をつくり、安心な暮らしを守る																		○								
(1)20代~40代の 町民の津別町全体 に対する満足度の 向上 (全体平均60%を目 指す)	(1)まちなか居住 の推進によるコン パクトなまちづくり	・津別町まちなか再生協議会に関する事業 【既存事業】																								
		・まちなか再生加速化事業 【加速化交付金事業】【再掲】																								
		・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり 担い手人材の育成)【推進交付金事業】【再掲】	3	4	4	4	4		○		継続															
		・再生可能エネルギーマネジメントセンター設立研究 会設置事業 【加速化交付金事業】																								
		・再生可能エネルギーの利活用推進事業 【推進交付金事業】	4	3	4	3	4		○		継続															
		・まちなか再生とまちの賑わい創出事業(まちづくり 会社設立準備)【推進交付金事業】【再掲】	4	4	3	3	4		○		継続	H31年3月に北海道つべつまちづくり会 社が設立されたが、事業自体については 本格化していないものが多く効果としては 見られるものが少ないため現状の評価と している。														
	(2)町外からの通勤 者の町内への転居 世帯数(5年間で10 世帯)	(2)小学校跡地等 の活用による小さ な拠点の整備	・若手ものづくり職人等誘致支援事業 【基礎交付分】【再掲】																							
			・空き店舗等対策支援事業(起業等振興促進事業) 【基礎交付分→既存事業】【再掲】	/	/	/	/	/		○		継続														
	(3)周辺地区を小さ な拠点として整備す る。 (平成32年度までに 3箇所の小学校跡地 等を活用)	(3)高齢者や障が い者が安心して生 活できる環境の整 備	・船橋市の社会福祉法人との連携による障がい者等 の共生型事業(共生型CCRC支援事業) 【上乗せ交付分タイプI申請】																							
			・障がい者の働く場・生活の場創出事業 【加速化交付金事業】【再掲】																							
・障がい者・生活困窮者の働く場の創出事業 【推進交付金事業】【再掲】			4	4	3	4	4		○		継続															
・重度身体障がい者無料タクシー券交付 【既存事業】			/	/	/	/	/		○		継続															
・在宅福祉移送サービス事業 【既存事業】			/	/	/	/	/		○		継続															
		・通院等交通費助成事業 【既存事業】	/	/	/	/	/		○		継続															
		・軽自動車税の課税免除 【既存事業】	/	/	/	/	/		○		継続															